



## 手術を受けられる患者さまへ

### 手術室に入ってから帰るまでの流れ

#### ◎ 手術室に入ります

- ① 病棟（外来）の看護師が手術室へご案内します。
- ② 帽子をかぶっていただきます。
- ③ 手術室の看護師がお迎えし、本人確認をいたします。

リストバンドをパソコンで認証し 1.お名前 2.手術部位 をおたずねしますのでお答えください。

#### ◎ 手術室に入ってから

- ① ベッドに仰向けに寝ていただきます。
- ② 心電図、血圧計、指先に酸素の量を測るクリップを装着します。
- ③ 患者、主治医、麻酔科医、看護師と一緒に最終確認をします。

1.お名前 2.手術部位 に加えて 3.アレルギーの有無 もおたずね  
しますのでお答えください。

点滴をしていない方はここで点滴を始めます。

#### ◎ 麻酔をかけて、手術が始まります

～全身麻酔～ ※硬膜外麻酔がある方・脊椎麻酔・局所麻酔の説明は裏面を参照ください

- ① 麻酔医が口元にマスクをあてます。  
マスクからは酸素が流れています、ゆっくりと深呼吸をしましょう
- ② 点滴から麻酔のお薬が入り、眠くなっていきます。
- ③ 眠ったあとは・・・



口や鼻からチューブを入れて呼吸を助けます。

手術に必要な体勢を整えていきます。

必要に応じておしっこを出す管を入れたり、足の血流が滞らないようにフットポンプをつけることもあります。

→ 手術が終わったら

- ① 体勢を整え、麻酔を覚ましていきます。
- ② 麻酔の覚め具合を確認するために名前を呼び、手を握るよう声掛けします。  
(チューブが入っているので声は出せません)
- ③ 麻酔が覚めたことを確認後、呼吸を助けていたチューブを抜きます。  
お部屋に戻る準備をします。

### ～硬膜外麻酔・脊椎麻酔～

- ① ベッドに横向きになっていただきます。  
両膝を手で抱えるようにし、両膝が胸につけるように曲げます。  
顔はおへそを覗き込むようにして顎を引きます。
- ② 背中を消毒し、局所麻酔の注射をしてから、本番の針を刺します。  
神経のそばに針を刺していますので、できるだけ体を動かさないようにご協力おねがいします。  
もし痛みやしびれ・電気の走るような感じがあるときは、我慢せずに声でお知らせください。
- ③ 硬膜外麻酔の場合は、背中にチューブを固定して仰向けになり全身麻酔の準備をします。  
脊椎麻酔の場合は、麻酔の効果を確認後、手術をする体勢を整え、手術開始となります。
- ④ 手術が終わったら、お部屋に戻る準備をします。



### ～伝達麻酔・局所麻酔～

- ① 手術中や手術後痛みを軽減するために必要な範囲に薬を注入します。
- ② 麻酔の効果が確認できたら、手術する体勢を整え、手術開始となります。
- ③ 手術が終わったら、お部屋に戻る準備をします。

## ◎ お部屋に戻ります

- ① 装着していた心電図、血圧計、指先のクリップを外し、看護師が着替えをお手伝いします。
- ② 迎えに来た看護師と一緒に病室に帰ります。

全身麻酔、腰椎麻酔の場合はベッドで戻ります。必要時、酸素マスクやモニターなどを装着します。

気になることや心配なことがあれば、  
受診の際に看護師に声をかけてください。  
一緒に頑張りましょう。

